

# 北上浄化センター消化ガス発電が運転開始

下水環境課・北上川上流流域下水道事務所

北上川上流流域下水道北上浄化センターにおいて整備を進めてきた**消化ガス発電施設（北上バイオガスパワー）**が平成29年12月1日に発電開始し、発電開始式典が執り行われました。

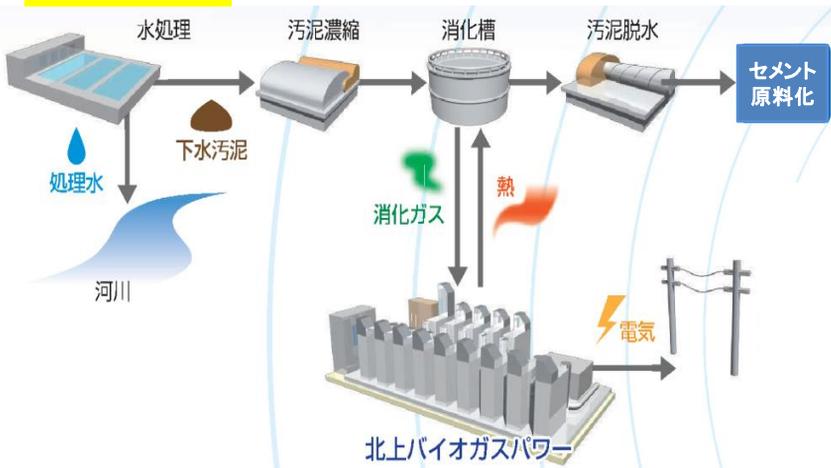
消化ガス発電施設は、再生可能エネルギーである**下水汚泥の消化工程で発生するガス**を利用した**発電施設**です。

固定価格買取制度（F I T）を活用した**民設民営型のバイオマス発電事業**として、県と発電事業者である水i n g(株)が事業契約を締結し実施しています。

水i n g(株)は、**県から購入する消化ガスを燃料として発電**を行い、**発電した電力を東北電力(株)に売電**して今後20年間の事業運営を行います。県は、水i n g(株)から支払われるガス売却代金と土地借地料を北上浄化センターの維持管理費に充当します。

なお、**都道府県が所管する流域下水道の処理場におけるF I T制度活用の発電**としては**東北地方で初の事業**です。

## 発電の仕組み

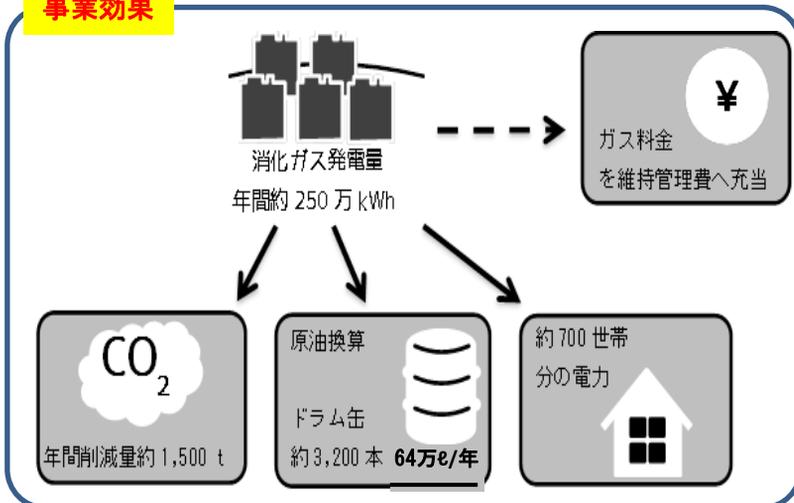


## 発電機全景



発電容量	350kW
発電機の構成	25kW × 14台
発電機の形式	マイクロガスエンジン
年間発電量	約250万kWh

## 事業効果



関係者らによる起電開始  
(平成29年12月1日 発電開始式典)